

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あしたも笑顔 金町		
○保護者評価実施期間	令和8年2月7日		～ 令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32人	(回答者数) 31人
○従業者評価実施期間	令和8年2月7日		～ 令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13人	(回答者数) 13人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動支援を行う際、晴天時は散歩を中心に行っているが、雨天などで外に出られない時には数種類の健康器具を使って運動ができる。	個々の児童に適したマシン選びと時間設定をしている。	・エアロバイクは後ろに漕ぎがちなので、正しく前漕ぎを行うよう声かけをしている。 ・ウォーキングマシンの購入を検討。
2	野菜の収穫体験や果物狩り、せんべい焼き体験など地域資源を活用したさまざまな体験活動を取り入れている。児童が実体験を通して学び、食育や社会経験につながる支援を行っている	体験の実施にあたっては地域の情報を職員がインターネット等で収集し、児童が楽しみながら学べる体験の機会を提供できるよう工夫している。	地域の情報を活用しながら体験活動の幅を広げ、児童が楽しみながら学べる機会を増やしていく。
3	児童だけではなく職員も明るく楽しい雰囲気の中で過ごせている。	役職や勤務形態に関わらず、風通しの良い雰囲気作りを意識している。	今まで以上に仲間への気配りを大切にし、コミュニケーションを深めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との関りをさらに広げていく必要がある。	町会の防災訓練の参加や児童館の利用など地域に関わる機会はあるが、継続的な関りには至っていなかった。	町会へ加入し令和8年度は役員を引き受け、地域との関りを深めていく。
2	専門の資格を持った職員不足。	専門資格を持つ職員がいないため、専門的な視点からの助言を得る機会が少ない。	研修や勉強会があれば積極的に参加し、職員の知識や支援技術の向上を図っていく。
3	保護者同士が交流する機会がない。	営業終了時間が遅いこと、年末年始以外に休業日がないため企画が難しい。	事業所合同のお楽しみ会を企画し、そこに保護者も参加できるように検討している。